

学校教育目標

「一人一人の個性を伸ばし、
自ら学ぶ生徒の育成を図る」

1. 「自ら学ぶ生徒」(知)
自律的で思考力に富む人間
2. 「心豊かな生徒」(情)
心豊かな潤いのある人間
3. 「よく働く生徒」(意)
たくましく実践力のある人間
4. 「体を鍛える生徒」(体)
健康ではつづつとした人間

敷島中「学校通信」

< 第 6 号 >

令和元年 9 月 27 日

文責 中満 一幸



年輪祭取り組み期間の真剣な敷中生の姿にこそ

【 A New Period 】 「平成」から「令和」へ 新たな時代を築く熱い思い!! - 第57回年輪祭テーマ -

今年度も天候を気にすることなく、2日間(9月11日、12日)に第57回年輪祭を実施することができました。取組期間は決して長いとは言えませんが、テーマ『A NEW PERIOD』には、平成から令和に変わる節目に、これまでを超える様々なことに挑戦し、新たな時代の敷島中を築こうとする生徒の思いを込め、生徒主体の取組が連日展開されました。

前敷島中学校長 長田靖先生によると、「単に学園祭と呼ばれていた敷島中学校の学園祭を【年輪祭】と呼ぶようになったのは、今から48年前、1971(昭和46)年の第9回からです。木々が1年1年年輪を重ね大きく太くなるように、敷島中のよい伝統を受け継ぎ、その上に新たな歴史を重ね、少しずつ発展していきたい」という願いが込められているそうです。

1日目の文化部門では、生徒会執行部の工夫を凝らしたオープニングに始まり、個性あふれる学級旗の発表、全校生徒の手で創りあげた全校制作の披露、甲府支援学校との交流、全校や学年、学級ごとの合唱、弁論、展示見学、県コンクール金賞の吹奏楽部演奏と、充実の1日目文化部門でした。



2日目体育部門は、開会式前から学級の円陣の輪が、熱いエネルギーが迸るほどの勢いを強く感じさせました。各競技では良い結果もあれば残念な結果もありました。しかし、本番当日には見えない、これまでの取組の中で、クラスがまとまらなくて困ったこと、友達との意見の食い違いやトラブルで悩んだこと、また逆に、少しの進歩でみんなで喜び合ったことなど、いろいろなことがあったと思います。練習してきた力を出し切ること、一生懸命にやること、最後まであきらめずにがんばること、お互いの健闘をたたえ合うこと...、そういうことにこそ大きな価値があります。

とくに、印象的だったのは、取組期間中、一心不乱にソーランの練習する1年生女子の姿でした。曲に合わせて踊る合間に、肩を上下に揺らして激しく息をする姿を心配しました。「今は辛いけど、やり遂げた時の充実感の方が大きいと思います」という言葉と笑顔に、学園祭を行う意味があると実感しました。

保護者の皆さまには、2日間で600余名ご参観を頂けましたこと、また、去る9月7日のPTA除草作業にも125名の方々に御協力頂けましたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



改めてゴールイメージを!! (リスタートの時)



鍛練



第57回年輪祭も成功裏に終えることができました。9月末で敷島中における活動の振り返り点となります。折角年輪祭で多くのことを学び、感動し、仲間の大切さ等を実感したのですから、10月からの学校生活に是非活かしてほしいと思います。日々の学校生活では、「学習に集中することや時間を守ること、そして協力すること」など、あなた自身の目標を設定してください。ただし、目標を立案するだけでは『絵に描いた餅』（計画が実現する可能性がないことの意味：画餅ともいう）になってしまいます。目標を達成するためには、目標に迫るあなたの取組を具体的にすることが大切です。目標を別の言葉に置き換えると、「夢」「希望」「理想」「ありたい姿」とも言えるでしょう。でも目標だけ掲げて、実際には何をして良いのか分からなかったり、途中で挫折してしまい結局続かなかったりしてしまう人もいるのではないのでしょうか？ここに必要なのは、『行動計画』です。具体的な目標達成日が決まっているなら、その日までに「自分がそうなりたい」と思う理想の姿を思い描いてください。このことに迫るには、日々あなたが何を実行するか、1週間で何を実行するか、1ヶ月でどこまで実行するのかなど、過程における達成状況を確認することです。1・2年生は、中巨摩新人戦でしょうか？3年生は、やはり進路を意識した学習でしょうか？敷島中伝統の『鍛練』や『合唱祭』でしょうか？自分の立てた目標をどうすれば達成できるのかについて、実現可能で一生懸命取り組めるあなたの『行動計画』をイメージして、進めましょう。



中巨摩新人大会が「やって・くる〜〜〜!!!」



10月10日(木)・10月12日(土)にいよいよ中巨摩新人大会の火ぶたが切られます。これまで部活動を学校のリーダーとして牽引してきた3年生から、1・2年生に引く継ぐときが到来しようとしています。3年生は、これまで『敷島中生としての自覚や誇り』を部活動の中で自然に身につけて成長しました。この心や体の中に自然に組み込まれたDNAを1・2年生は『伝統』としてしっかり受け継ぎましょう。期待しています。

- ・柔道 竜王中武道場
- ・剣道 白根巨摩中体育館
- ・バレー男子 若草中体育館
- ・バレー女子 <1日目>甲西中体育館、<2日目>八田中体育館
- ・バスケ男子 <1・2日目>玉幡中体育館
- ・バスケ女子 <1日目>双葉中体育館 <2日目>玉幡中体育館
- ・サッカー <1日目>押原中G <2日目>玉穂中G
- ・野球 <1・2日目>八田球場
- ・ソフトボール <1・2日目>玉穂ふるさとふれあい広場G
- ・ソフトテニス男子 島上条テニスコート
- ・ソフトテニス女子 櫛形中テニスコート
- ・アーチェリー 敷島中アーチェリー場
- ・空手 <10/12土15:00~>甲西中体育館



敷中PRIDE